2026年12月期　第３四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2026年11月12日

上場会社名　　サイオス株式会社　　上場取引所　東
コード番号　　3744　　ＵＲＬ　https://www.sios.com/
代表者　　（役職名）代表取締役社長　　（氏名）喜多　伸夫
問合せ先責任者　（役職名）取締役常務執行役員　　（氏名）小林　徳太郎　　（TEL）　03-6401-5111

配当支払開始予定日　　ー
決算補足説明資料作成の有無：有
決算説明会開催の有無　　：有　（機関投資家、アナリスト向け）

（百万円未満切捨て）

１．2026年12月期第３四半期の連結業績（2026年１月１日～2026年９月30日）

（１）連結経営成績（累計）

（%表示は、対前年同四半期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2026年12月期第３四半期	16,504	21.3	200	△32.4	249	△31.3	155	△34.0
2025年12月期第３四半期	13,605	△13.4	296	ー	363	772.5	235	ー

（注）包括利益　2026年12月期第３四半期　158百万円（△27.4%）　2025年12月期第３四半期　218百万円（ー%）

	１株当たり四半期純利益	潜在株式調整後１株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2026年12月期第３四半期	17.95	ー
2025年12月期第３四半期	27.19	ー

（２）連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2026年12月期第３四半期	9,325	2,017	20.5
2025年12月期	8,662	1,856	20.2

（参考）自己資本　2026年12月期第３四半期　1,910百万円　2025年12月期　1,752百万円

２．配当の状況

	年間配当金				
	第１四半期末	第２四半期末	第３四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2025年12月期	ー	0.00	ー	0.00	0.00
2026年12月期	ー	0.00	ー		
2026年12月期（予想）				5.00	5.00

（注）直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

３．2026年12月期の連結業績予想（2026年１月１日～2026年12月31日）

（%表示は、対前期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		１株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	21,000	10.2	210	△47.7	270	△45.8	170	△46.9	19.61

（注）直近に公表されている業績予想からの修正の有無：有

※　注記事項

（１）当四半期連結累計期間における連結範囲の重要な変更：無

（２）四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

（３）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

①　会計基準等の改正に伴う会計方針の変更　：無
②　①以外の会計方針の変更　：無
③　会計上の見積りの変更　：無
④　修正再表示　：無

（４）発行済株式数（普通株式）

①　期末発行済株式数（自己株式を含む）	2026年12月期３Ｑ	8,874,400株	2025年12月期	8,874,400株
②　期末自己株式数	2026年12月期３Ｑ	205,338株	2025年12月期	205,338株
③　期中平均株式数（四半期累計）	2026年12月期３Ｑ	8,669,062株	2025年12月期３Ｑ	8,668,917株

（注）当社は取締役等に対する株式報酬制度を導入しており、当該信託口が保有する当社株式を自己株式に含めて記載しております。

※　添付される四半期連結財務諸表に対する公認会計士又は監査法人によるレビュー：無

※　業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料Ｐ３「（３）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

※　本資料に記載されるサービス・商品名等は、当社又は各社等の登録商標又は商標です。

○添付資料の目次

１．当四半期決算に関する定性的情報 …… 2
（１）経営成績に関する説明 …… 2
（２）財政状態に関する説明 …… 3
（３）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 …… 3
２．四半期連結財務諸表及び主な注記 …… 4
（１）四半期連結貸借対照表 …… 4
（２）四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 …… 6
（３）四半期連結財務諸表に関する注記事項 …… 8
（継続企業の前提に関する注記） …… 8
（株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記） …… 8
（四半期連結キャッシュ・フロー計算書関係） …… 8
（セグメント情報等） …… 8
（収益認識関係） …… 10
（重要な後発事象） …… 10

１．当四半期決算に関する定性的情報

（１）経営成績に関する説明

＜当第３四半期連結累計期間の概況＞

当第３四半期連結累計期間においては、国内経済は雇用・所得環境の改善や各種政策の効果により緩やかな回復が続きましたが、中東情勢や米国の通商政策の影響により、依然として先行き不透明な状況が続いております。また、当社グループが属する情報サービス業界におきましては、生成AIやAIエージェントに代表される技術革新のスピードが一段と加速しております。業務効率化や生産性向上に向けたAIの導入・活用を中心に、企業のIT投資は堅調に推移する一方、高度化・巧妙化するサイバー攻撃への対策の重要性も高まっており、AIを安全に活用するための体制整備が企業にとって重要な経営課題となっております。加えて、IT人材不足の継続や求められる技術領域の拡大を背景に業界内の競争は激化しており、新たな技術への対応に向けた継続的な投資と、人材の確保・育成が求められております。

このような状況において、当社グループは、「世界中の人々のために、不可能を可能に。」をミッションと定め、中長期的な企業価値の向上と持続的成長の実現に向け、ストック型ビジネスモデルの拡大に継続して取り組むとともに、AIとオープンソースソフトウェアによる事業強化等を通じ、変化に柔軟かつ俊敏に対応してまいります。

当第３四半期連結累計期間の各セグメントの業績は、次のとおりとなりました。

なお、当連結会計年度以降の成長戦略の実現に向け、経営判断を事業特性に応じて最適化するため、取引形態に合わせて管理区分を見直したことに伴い、第１四半期連結会計期間より、「プロダクト＆サービス」に含めていた事業の一部を、「ソフトウェアセールス＆ソリューション」の区分に変更しております。詳細は（セグメント情報等）の「２．報告セグメントの変更等に関する事項」をご参照ください。下記の前年同期比較情報については、前年同期の数値を変更後のセグメント区分に組み替えた数値で比較しております。

① プロダクト＆サービス

主力自社製品である「LifeKeeper」(*1)販売は、案件獲得が堅調に推移したことにより、増収増益となりました。AI機能を搭載したクラウド型ワークフロー「Gluegent Flow」やIDの管理をクラウドで行う「Gluegent Gate」等の「Gluegentシリーズ」(*2)販売においても、ユーザー数が好調に推移したことにより増収増益となりました。MFP向けソフトウェア(*3)製品販売は、サブスクリプションモデルへの移行の本格化が収益の下押しに計画よりも大きく影響を与えたこと等により、減収減益となりました。

これらにより、売上高は3,764百万円（前年同期比3.8%増）、セグメント利益は497百万円（前年同期比3.9%減）となりました。

② コンサルティング＆インテグレーション

前年同期に好調であった金融機関向け及び文教向けのシステム開発・構築支援の案件獲得の反動等により、セグメント全体では減収減益となりました。これにより、売上高は2,432百万円（前年同期比7.8%減）、セグメント利益は217百万円（前年同期比29.3%減）となりました。

③ ソフトウェアセールス＆ソリューション

Red Hat, Inc.関連商品(*4)の販売が好調に推移し増収に寄与した一方で、利益への影響は限定的となりました。また、Elastic N.V.関連商品(*5)の販売も好調に推移し増収増益となったことで、セグメント全体では増収増益となりました。

これらにより、売上高は10,305百万円（前年同期比40.4%増）、セグメント利益は108百万円（前年同期比102.4%増）となりました。

これらの結果、当第３四半期連結累計期間においては、売上高は16,504百万円（前年同期比21.3%増）、人件費の増加等により販売費及び一般管理費は3,889百万円（前年同期比8.3%増）、営業利益は200百万円（前年同期比32.4%減）、受取利息等の計上により経常利益は249百万円（前年同期比31.3%減）、法人税、住民税及び事業税等の計上により親会社株主に帰属する四半期純利益は155百万円（前年同期比34.0%減）となりました。

当社グループが重視する経営指標であるEBITDA（営業利益＋減価償却費＋のれん償却額）とROIC（年率換算数値、税引後営業利益÷（株主資本＋有利子負債））は、次のとおりとなりました。

EBITDA：262百万円（前年同期比20.1%減）

ROIC（年率換算数値）：8.8%（前年同期は14.7%）

(*1) LifeKeeper
本番稼働のサーバーとは別に同じ環境の予備サーバーを待機させ、万が一の障害の際には自動的に予備サーバーに業務を引き継がせる役割を担うソフトウェア。
(*2) Gluegentシリーズ
IDの管理をクラウドで行うサービス「Gluegent Gate」をはじめ、クラウド型ワークフローの「Gluegent Flow」、Google Calendarにチームメンバーの予定管理機能等を付加した「Gluegent Appsグループスケジューラ」等、企業におけるクラウドを利用した業務効率化等を支援するサービス。
(*3) MFP向けソフトウェア
プリンタ、スキャナー、コピー、FAX等複数の機能を搭載した機器をMFP（Multifunction Peripheralの略）という。MFP上で利用できる文書管理ソフトウェア「Quickスキャン」「Speedoc」等。
(*4) Red Hat, Inc.関連商品
オープンソースソフトウェア＆サービス・プロバイダーRed Hat, Inc.が開発するオープンソースの製品。
(*5) Elastic N.V.関連商品
オープンソース型の高速検索・分析エンジン「Elasticsearch（エラスティックサーチ）」を活用して、生成AIの精度を向上させる「RAG構築支援コンサルティングサービス」。

（２）財政状態に関する説明

① 資産

流動資産は、売掛金及び契約資産の増加514百万円等の要因により、8,380百万円（前連結会計年度末比10.5%増）となりました。固定資産は、ソフトウエアの減少45百万円等の要因により、944百万円（同12.6%減）となりました。

この結果、総資産は、9,325百万円（同7.7%増）となりました。

② 負債

流動負債は、契約負債の増加301百万円等の要因により、6,892百万円（前連結会計年度末比7.6%増）となりました。

固定負債は、退職給付に係る負債の増加32百万円等の要因により、415百万円（同3.7%増）となりました。

この結果、負債合計は、7,307百万円（同7.4%増）となりました。

③ 純資産

純資産合計は、利益剰余金の増加155百万円等の要因により、2,017百万円（前連結会計年度末比8.6%増）となりました。

（３）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

業績予想につきましては、2026年２月12日に公表した2026年12月期の業績予想を修正しております。
詳細につきましては、本日（2026年11月12日）公表の「業績予想の修正に関するお知らせ」をご覧ください。

２．四半期連結財務諸表及び主な注記

（１）四半期連結貸借対照表

（単位：千円）

	前連結会計年度 (2025年12月31日)	当第３四半期連結会計期間 (2026年９月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	3,586,717	3,898,740
売掛金及び契約資産	3,248,024	3,762,752
仕掛品	2,623	4,305
前渡金	437,766	535,929
その他	305,860	178,523
流動資産合計	7,580,992	8,380,251
固定資産		
有形固定資産		
建物（純額）	25,575	21,382
その他（純額）	38,010	32,495
有形固定資産合計	63,585	53,877
無形固定資産		
ソフトウエア	277,815	231,852
ソフトウエア仮勘定	－	498
その他	1,441	1,441
無形固定資産合計	279,256	233,792
投資その他の資産		
投資有価証券	448,425	407,250
退職給付に係る資産	4,974	－
差入保証金	108,432	79,707
繰延税金資産	122,497	117,237
その他	53,859	52,897
投資その他の資産合計	738,189	657,092
固定資産合計	1,081,031	944,762
資産合計	8,662,023	9,325,014

（単位：千円）

	前連結会計年度 (2025年12月31日)	当第３四半期連結会計期間 (2026年９月30日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	2,006,139	2,181,603
リース債務	19,507	19,919
未払法人税等	43,312	3,295
契約負債	3,952,929	4,254,639
役員賞与引当金	－	2,000
株主優待引当金	12,564	2,430
その他	370,501	428,505
流動負債合計	6,404,953	6,892,393
固定負債		
退職給付に係る負債	330,105	362,840
リース債務	27,730	12,282
長期預り金	11,632	－
役員株式給付引当金	30,865	40,181
固定負債合計	400,333	415,304
負債合計	6,805,287	7,307,698
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,481,520	1,481,520
利益剰余金	385,493	541,132
自己株式	△80,598	△80,598
株主資本合計	1,786,415	1,942,053
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	△948	△1,011
繰延ヘッジ損益	1,923	△297
為替換算調整勘定	△35,231	△29,972
その他の包括利益累計額合計	△34,256	△31,281
新株予約権	104,577	106,543
純資産合計	1,856,735	2,017,316
負債純資産合計	8,662,023	9,325,014

（２）四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

（単位：千円）

	前第３四半期連結累計期間 （自　2025年１月１日 至　2025年９月30日）	当第３四半期連結累計期間 （自　2026年１月１日 至　2026年９月30日）
売上高	13,605,217	16,504,886
売上原価	9,717,829	12,414,732
売上総利益	3,887,388	4,090,154
販売費及び一般管理費	3,590,559	3,889,557
営業利益	296,828	200,597
営業外収益		
受取利息	21,879	29,409
為替差益	45,938	－
持分法による投資利益	25,496	7,891
違約金収入	－	25,000
その他	10,022	10,960
営業外収益合計	103,337	73,261
営業外費用		
支払利息	304	316
デリバティブ評価損	34,120	20,434
為替差損	－	2,368
外国源泉税	2,073	927
その他	2	4
営業外費用合計	36,501	24,051
経常利益	363,663	249,807
特別利益		
投資有価証券売却益	－	522
特別利益合計	－	522
特別損失		
固定資産除却損	－	1,764
退職給付制度終了損	－	4,949
関係会社清算損	－	2,152
特別損失合計	－	8,866
税金等調整前四半期純利益	363,663	241,462
法人税、住民税及び事業税	98,246	79,632
法人税等調整額	29,696	6,191
法人税等合計	127,943	85,824
四半期純利益	235,719	155,638
親会社株主に帰属する四半期純利益	235,719	155,638

四半期連結包括利益計算書

（単位：千円）

	前第３四半期連結累計期間 （自　2025年１月１日 至　2025年９月30日）	当第３四半期連結累計期間 （自　2026年１月１日 至　2026年９月30日）
四半期純利益	235,719	155,638
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	118	△63
繰延ヘッジ損益	△5,370	△2,220
為替換算調整勘定	△10,893	1,228
持分法適用会社に対する持分相当額	△1,011	4,031
その他の包括利益合計	△17,157	2,975
四半期包括利益	218,562	158,614
（内訳）		
親会社株主に係る四半期包括利益	218,562	158,614

（３）四半期連結財務諸表に関する注記事項

（継続企業の前提に関する注記）

該当事項はありません。

（株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記）

該当事項はありません。

（四半期連結キャッシュ・フロー計算書関係）

当第３四半期連結累計期間に係る四半期連結キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。なお、第３四半期連結累計期間に係る減価償却費（無形固定資産に係る償却費を含む。）は、次のとおりであります。

	前第３四半期連結累計期間 （自　2025年１月１日 至　2025年９月30日）	当第３四半期連結累計期間 （自　2026年１月１日 至　2026年９月30日）
減価償却費	31,719千円	61,976千円

（セグメント情報等）

【セグメント情報】

Ⅰ　前第３四半期連結累計期間（自　2025年１月１日　至　2025年９月30日）

１．報告セグメントごとの売上高及び利益の金額に関する情報

（単位：千円）

	報告セグメント				調整額	四半期連結損益計算書計上額（注）
	プロダクト＆サービス	コンサルティング＆インテグレーション	ソフトウェアセールス＆ソリューション	計		
売上高						
外部顧客への売上高	3,626,566	2,638,730	7,339,471	13,604,767	450	13,605,217
セグメント間の内部売上高又は振替高	200	8,287	1,751	10,240	△10,240	－
計	3,626,766	2,647,018	7,341,222	13,615,007	△9,790	13,605,217
セグメント利益	517,833	308,108	53,420	879,362	△582,533	296,828

（注）１.調整額は、以下のとおりであります。

（１）売上高の調整額△9,790千円は、セグメント間取引消去△10,240千円及び報告セグメントに帰属しない収益450千円であります。

（２）セグメント利益の調整額△582,533千円は、セグメント間取引消去△10,240千円及び全社費用△572,293千円であります。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない当社の管理部門に係る費用であります。

２.セグメント利益の合計額は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整しております。

（参考情報）

地域に関する情報

当社では、「四半期財務諸表に関する会計基準」で要求される開示に加え、財務諸表利用者に有用な情報を提供するため、「セグメント情報等の開示に関する会計基準」等に基づく地域に関する情報（売上高）を開示しております。

売上高

前第３四半期連結累計期間（自　2025年１月１日　至　2025年９月30日）

（単位：千円）

日本	米州	欧州	その他の地域	計
12,990,237	348,243	177,402	89,333	13,605,217

（注）売上高は顧客の所在地を基礎とし、国又は地域に分類しております。

２．報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

Ⅱ　当第３四半期連結累計期間（自　2026年１月１日　至　2026年９月30日）

１．報告セグメントごとの売上高及び利益の金額に関する情報

（単位：千円）

	報告セグメント				調整額	四半期連結損益計算書計上額（注）
	プロダクト＆サービス	コンサルティング＆インテグレーション	ソフトウェアセールス＆ソリューション	計		
売上高						
外部顧客への売上高	3,764,334	2,432,723	10,305,864	16,502,923	1,963	16,504,886
セグメント間の内部売上高又は振替高	233	8,113	1,745	10,092	△10,092	－
計	3,764,568	2,440,837	10,307,609	16,513,015	△8,129	16,504,886
セグメント利益	497,831	217,748	108,109	823,689	△623,092	200,597

（注）１.調整額は、以下のとおりであります。

（１）売上高の調整額△8,129千円は、セグメント間取引消去△10,092千円及び報告セグメントに帰属しない収益1,963千円であります。

（２）セグメント利益の調整額△623,092千円は、セグメント間取引消去△10,092千円及び全社費用△612,999千円であります。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない当社の管理部門に係る費用であります。

２.セグメント利益の合計額は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整しております。

２．報告セグメントの変更等に関する事項

（報告セグメントの区分の変更）

当連結会計年度以降の成長戦略の実現に向け、経営判断を事業特性に応じて最適化するため、取引形態に合わせて管理区分を見直したことに伴い、第１四半期連結会計期間より「プロダクト＆サービス」に含めていた事業の一部を「ソフトウェアセールス＆ソリューション」の区分に変更しております。

なお、前第３四半期連結累計期間のセグメント情報については、変更後の区分方法に基づき作成したものを開示しております。

（参考情報）

地域に関する情報

当社では、「四半期財務諸表に関する会計基準」で要求される開示に加え、財務諸表利用者に有用な情報を提供するため、「セグメント情報等の開示に関する会計基準」等に基づく地域に関する情報（売上高）を開示しております。

売上高

当第３四半期連結累計期間（自　2026年１月１日　至　2026年９月30日）

（単位：千円）

日本	米州	欧州	その他の地域	計
15,874,821	328,122	187,118	114,824	16,504,886

（注）売上高は顧客の所在地を基礎とし、国又は地域に分類しております。

３．報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

（収益認識関係）

顧客との契約から生じる収益を分解した情報

前第３四半期連結累計期間（自　2025年１月１日　至　2025年９月30日）

（単位：千円）

	報告セグメント				調整額（注）	合計
	プロダクト＆サービス	コンサルティング＆インテグレーション	ソフトウェアセールス＆ソリューション	計		
収益認識の時期						
一時点で移転される財又はサービス	875,072	289,792	6,481,498	7,646,363	－	7,646,363
一定の期間にわたり移転されるサービス	2,751,494	2,348,937	857,973	5,958,404	450	5,958,854
顧客との契約から生じる収益	3,626,566	2,638,730	7,339,471	13,604,767	450	13,605,217
その他の収益	－	－	－	－	－	－
外部顧客への売上高	3,626,566	2,638,730	7,339,471	13,604,767	450	13,605,217

（注）「調整額」の区分は報告セグメントに帰属しない当社の管理部門の業務受託収入等の付随的な収益450千円であります。

当第３四半期連結累計期間（自　2026年１月１日　至　2026年９月30日）

（単位：千円）

	報告セグメント				調整額（注）	合計
	プロダクト＆サービス	コンサルティング＆インテグレーション	ソフトウェアセールス＆ソリューション	計		
収益認識の時期						
一時点で移転される財又はサービス	726,678	232,311	9,437,527	10,396,516	－	10,396,516
一定の期間にわたり移転されるサービス	3,037,656	2,200,412	868,336	6,106,406	1,963	6,108,369
顧客との契約から生じる収益	3,764,334	2,432,723	10,305,864	16,502,923	1,963	16,504,886
その他の収益	－	－	－	－	－	－
外部顧客への売上高	3,764,334	2,432,723	10,305,864	16,502,923	1,963	16,504,886

（注）「調整額」の区分は報告セグメントに帰属しない収益1,513千円及び報告セグメントに帰属しない当社の管理部門の業務受託収入等の付随的な収益450千円であります。

（重要な後発事象）

該当事項はありません。